

# **TECHNICAL INFORMATION**

**ポリナール 500**

**OHASHI CHEMICAL INDUSTRIES LTD.**

## ポリナール 500

ポリナール 500 タイプはアクリル樹脂を主成分とする 1 液型塗料でスチロール樹脂成型品をはじめ、ABS樹脂成型品等各種プラスチックに塗装可能で幅広い作業性と高度の性能を具備した塗料で、家電製品，工業部品等に広く用いることが出来ます。

### 特 長

1. 速乾性であり、付着性が良い。
2. 硬度が高く、耐摩耗性が優れている。

### 種 類

1. ポリナール 500 ... 標準品の他に耐摩耗性良好品がありますのでご相談下さい。

### 標準塗装仕様(エアースプレー塗装)

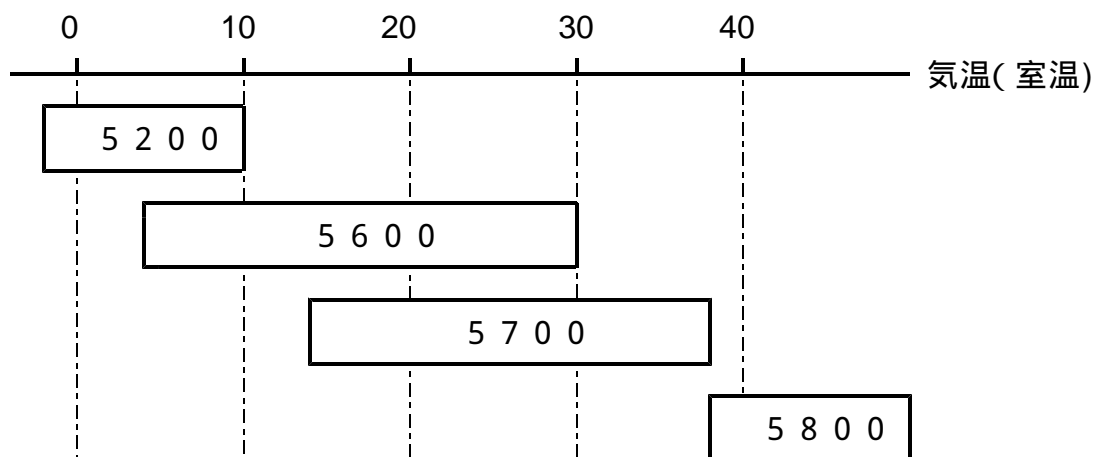
シンナー	合成樹脂塗料用シンナー 5000 シリーズ
混合割合	塗料 / シンナー = 100 / 100 ~ 110(質量比)
塗装粘度	9 ~ 11s / IHS
ガン口径	1.0 ~ 1.5 mm
吹付圧力	0.3 ~ 0.5MPa(3 ~ 5Kg/cm <sup>2</sup> )
セッティング	5 ~ 10min
乾燥温度	60 × 20min(標準)
標準膜厚	10 ~ 15 μm

### シンナーの使用区分

1. 各シンナーの品番と特長

品番	乾燥性	特 長
5200	速 い ↑ ↓ 遅 い	速乾型で冬場シンナーとして使用する
5400		低侵蝕シンナーでクレージング発生時使用する
5600		標準シンナーでエナメル，メタリックの塗装に使用する
5650		ノリル樹脂（ザイロン樹脂）専用シンナー
5700		遅乾シンナーで素地（スチロール樹脂）を侵蝕しにくい夏場用シンナーとして使用する
5800		超遅乾型シンナーで特に高温多湿時に使用する

## 2. 気温（室温）の差による使い分け方



上記気温（室温）範囲を一応の目安として使い分けますが、塗装環境によっても異なりますので必要に応じて使い分けて下さい。

## 3. ブラッシング現象（塗装時の塗膜の白化現象）の対策

梅雨期や寒冷期のブラッシング対策としては添加剤 25 をリターダシンナーとして使用して下さい。

湿度範囲	シンナーに対する添加剤 25 の添加量
80%以下	0～5%
80～90%	5～10%
90%以上	10～20%

使用シンナーに添加剤 25 を上記の比率（質量比）で添加して使用しますが、必要以上に添加すると乾燥性が悪くなりますので添加量については充分注意して下さい。

また、素材の予備乾燥や塗装後のセッティング時間を短縮することもブラッシング現象の防止に効果があります。

## 使用上の注意

1. 塗料開缶後、充分に攪拌して均一な状態にして使用して下さい。
2. シンナーは必ず指定シンナーを使用して下さい。市販のラッカーシンナー等は素材を侵すことがありますので、使用を避けて下さい。
3. 成型時の離型剤、その他の付着物、ホコリ等はよく拭き取って清浄にしてから塗装して下さい。
4. 素材によっては付着性に差がありますので、事前に充分塗膜性能等の検討を行って下さい。

## 塗膜性能

スチロール樹脂成型板使用

膜厚：10～12 μm

乾燥：60 × 20 min , 72 h 放置後供試

試験項目	試験条件	結果	
		ポリナル 500 014 シルバ - 標準品	ポリナル 500 211 シルバ - 耐摩耗性良好品
付着性	1mm方眼 100個、セテ-テスト (付着目数 / 碁盤目数)	100/100	100/100
鉛筆硬度	三菱E鉛筆使用	H	H
耐アルコール性	エタノール(99.5%) ラビング W=4.9N(0.5 kg f) 素地露出までの回数	100回	100～120回
耐湿性	40 × 95%RH × 120h	異状なし	異状なし
耐熱性	60 × 120h	異状なし	異状なし
ヒートサイクル性	(-20 × 3h , 60 × 3h) × 10 サイクル	異状なし	異状なし
不粘着性	発泡ポリレン W=4.9N(0.5 kg f)で 50 × 48h	異状なし	異状なし
耐摩耗性	RCA 摩耗試験機を使用	30回以上	100回以上
促進耐候性	サンシャインウエザ オメータ- 200h	色差	E = 0.40
		光沢保持率	98.5%
			E = 0.40
			98.0%

## 適応素材

スチロール樹脂，ハイインパクトスチロール樹脂，ABS樹脂，アクリル樹脂，  
硬質塩化ビニル樹脂，その他の樹脂

## 備考

1. ポリナル 500シリーズとして、メタリック，レザートーン，レザーサテン，パールなどの模様塗料やクリヤー，カラークリヤーもあります。
2. 他色（クリヤーを含む）塗料を塗り重ねるとクラックが発生する場合がありますので、事前に充分確認して下さい。